



AI も Iot も DX も大切 それでもやっぱり「愛」でしょう

校長 阿多石 英樹

早いもので1月も月末を迎えました。3年生の多くは私立受験の真ただ中であり、進路決定に向け、全力で挑んでいます。「受験は団体戦」という言葉どおり、1・2年生も先輩の合格を祈り、心を一つに行動したり、先輩の姿を見て、自分事として捉えたりしてくれているものと思います。

さて、校長室には、職員が作成する「学年通信」や「学級通信」、主任や係が作成する「〇〇だより」などを掲示しています。先日、3年のあるクラスの学級通信に、3年の学級担任が冬休みを利用し、子供たちの合格祈願のために、太宰府天満宮へ日帰り出掛けたとの記事が載っていました。その記事を見て、自分が初めて3年生の担任をした時のことを思い出しました。初の「3担」です！入試が近付くにつれ、初3担である私は気負いや不安、自信や戸惑いなど、様々な気持ちが入り交じり、生徒の合格祈願のためだと言いながらも、自身が神にすがりたかったのか、当時はまだ彼女であった今の妻と二人、夜中に太宰府に向けて車で出発しました。経費節約のためだったのか、高速道路ではなく、一般道で北上し、走り始めて1時間、伊佐市辺りを走っている際、道路の中央にあった安全地帯に衝突する交通事故を起こし、幸いケガはなかったものの、車は自走できなくなりました。現場検証が済み、JAFのレッカー車で出発地点の国分に戻ってきました。国分に着く頃には夜が明け始め、日の光を浴びると人は元気になるのか、「ここで祈願をあきらめれば、子供たちはどうなる…」という意味不明の使命感？が沸き起こった私はレッカー車を降りるや否や、妻の車を借り、再び、太宰府へ向け、出発しました。今から考えると計画性のない、軽率な行動だったと思います。ただ、新米教師が抱いた「子供たちのために…」という思いが、30年の時を経た今の若い「3担」の心にも宿っていることが分かり、そのことがとてもうれしく、誇らしくもあります！



誰しも我が子が生まれ、初めて親になった時には、生まれてきてくれたことを純粋に感謝し、「優しい子に育ててほしい…」「人の心の痛みが分かる人に…」程度で、多くを求めず、ただ健やかな成長を祈るものです。昭和100年となる2025年、世界一の領土を持つ大国の大統領は戦争を続け、とにかく自国が最優先とうたう者は再び大統領になりました。AI(人工知能)は驚異的な速さで人間の想像を超える「モノ」や「システム」を生み出しています。そのような時代を生き抜く子供たちを親は「子育て」、教師は「教育」しています。あまりにも変化が速く、先が見えない今後を考えると、孫の顔を見て「この子の将来はどうなっていくのだろう…」と不安になる時もあります。混沌とした時代を生き抜くため、どのような人に育ててほしいのかも、「優しさだけでいいのか。人を押しつけてでも前へ進む強さが必要なのは…」「人の心の痛みが分かることよりも、自分の気持ちを最優先することが大切なのは…」正しいような、違うような…。ただ、親が子をいとおしいと思う心や、前述した教師が子供のことを慈しむ気持ちは不変なのだと思います。私も職員も教育について、日々悩み、試行錯誤し、取り組んでいます。保護者の皆様も同様で、時に戸惑いや不安を抱えながら子育てに向き合っておられることと思います。けれど安心してください。みんな同じです！最後に神ではなく、AI頼みですが、「子育ての不易って何？」という質問にChatGPTが答えてくれた模範解答？を載せておきます。(「結局AIか〜い」と言われそうですが…)

子育ての不易(ふえき)とは、時代や環境が変わっても変わらない、普遍的な子育ての価値や本質的な部分を指します。例えば、愛情をもって子供に接することや、健やかな成長を支えるために必要な基本的な養育の姿勢などが不易にあたります。どんな時代でも、子供にとっての安心感や愛情は必要不可欠です。具体的には、子供の発達を見守りながら、感情的なサポートをすること、良い習慣や価値観を育むこと、信頼関係を築くことなどが挙げられます。子育てには、時代によって変化する部分(例えばテクノロジーの進化や教育の方針)も多くありますが、子供が感じる愛情や関心は普遍的な部分として残るものです。

当たり障りのない解答ですが、「愛情」や「関心を持ち続ける」ことなどが大切であることは間違いなさそうです。もちろん、猫かわいがりではなく、厳しさや叱咤激励も必要かと思います。

私たちは子供たちの**未来**にふれています。これからも皆様とともに全職員一丸となり取り組んでまいり所存ですので、本年もどうぞよろしく願いいたします。(長文になりました。お許しください…)

◇ 門松づくり ◇

12月22日(日)に学校の正門に門松を飾りました。おやじの会のみなさんを中心に生徒会役員、職員が参加し、半日かけて作りました。立派な門松のもと新年を迎えることができました。おやじの会のみなさんありがとうございました。生徒会役員のみなさんお疲れ様でした。



◇ マナー講座 ◇

1月11日(土)に2年生を対象に講師を招きマナー講座を開催しました。5月に職場体験学習を計画しており、学習を行う際の心構えや体験学習におけるマナー等について学びました。接遇について、笑顔の大切さや挨拶の仕方など学習しました。日頃から実践できることは日々の生活で取り組み、職場体験学習に生かしてほしいです。



◇ 新入生説明会 ◇

1月17日(金)に4月から入学予定の小学校6年生と保護者を対象とした入学説明会を開催しました。中学校生活についての説明や生徒会役員が作成した活動紹介や動画によるメッセージを行いました。児童のみなさんは、不安を抱えながらも中学校生活を楽しみにしている様子が伝わってきました。御入学を楽しみにしています。



◇ 鹿児島学力・学習状況調査 ◇

2年生は15日・16日に、1年生は21日・22日に鹿児島学力・学習状況調査が実施されました。県下一斉に行われ、基礎的・基本的な知識及び技能や思考力、判断力、表現力等に関する学力の状況についての調査となります。今年度は、タブレットを活用したCBTによる調査となりました。回線の不具合もありましたが、最後まで画面に向き合う懸命な姿が見られました。今後、結果をもとに、課題解決に向けて取り組んでいきます。

※ CBTとはComputer Based Testingの略で、コンピュータを利用して実施する試験のことで、いわゆる「オンライン上で受けられるテスト」のことです。

タブレットに表示される問題に対し、マウスやキーボードを用いて解答していきます。

◇ 春の祭典・市民と自衛隊のつどい ◇

1月18日(土)に鹿児島県中学校音楽コンクール「春の祭典」が、25日(土)に市民と自衛隊のつどいが行われ、それぞれ本校から1年4組、吹奏楽部が出場・出演しました。不安や緊張があったなかで、級友や部員と共にステージに立って発表したことはすばらしい経験となったことと思います。

◇ 2・3月の主な行事 ◇

|                            |                          |
|----------------------------|--------------------------|
| 2/4 (火) スクールカウンセラー来校       | 3/5 (水) 公立高校入試 (~6日)     |
| 2/5 (水) 第3回学校保健委員会         | 2年ドリカムテスト (~6日)          |
| 2/6 (木) 定時退庁日 ノー部活デー 学校生徒会 | 3/7 (金) 定時退庁日 ノー部活デー     |
| 2/7 (金) 学級生徒会              | 3年クラスマッチ 学校生徒会           |
| 2/8 (土) 土曜授業               | 3/8 (土) 土曜授業 卒業予餞会       |
| 2/12 (水) 学年末テスト (~14日)     | 3/10 (月) 卒業式予行           |
| 2/20 (木) スクールカウンセラー来校      | 3/11 (火) 同窓会入会式 卒業式準備    |
| 2/21 (金) 学年・学級PTA          | 3/12 (水) 第69回卒業式         |
| 2/22 (土) PTA環境美化作業         | 3/18 (火) 命の教育の日 2年クラスマッチ |
| 2/25 (火) 命の教育の日            | 3/19 (水) 1年クラスマッチ        |
|                            | 3/25 (火) 修了式 離任式         |